CAMEDIA

デジタルカメラ／パソコン接続
操作説明書

**デジタルカメラで撮った画像を
パソコンで楽しむときに
お読みください。**

- ●このたびは、オリンパス製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
- ●USBドライバーのインストールは、本書の手順に従ってください。本書以外の手順では正常にインストールできない場合があります。

はじめに

本書はオリンパスデジタルカメラとパソコンの接続方法について詳しく説明しています。お読みになった後は大切に保管してください。

本操作説明書について

- 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。最新の情報については、カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。
- 本書の内容については万全を期して作成しておりますが、万一ご不審な点、誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたら、カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。
- 本書の内容の一部または全部を無断で複写することは、個人としてご利用になる場合を除き、禁止されています。また、無断転載は固くお断りします。
- 本書に記載されているパソコンの画面表示は、パソコンの種類によって多少異なる場合があります。

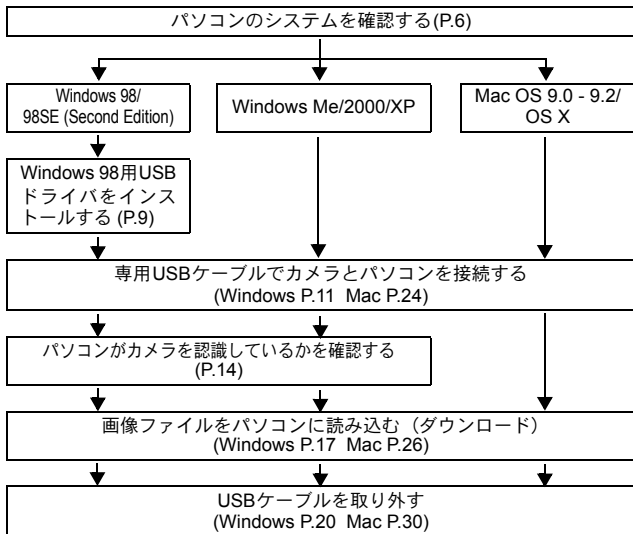
商標について

- Windows®は、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- Macintoshは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- その他本説明書に記載されているすべてのブランド名または商品名は、それらの所有者の商標または登録商標です。

INDEX

操作の流れ

専用USBケーブルでカメラとパソコンを接続し、カメラのカードに保存されている画像をパソコンに取り込むことができます。お使いのパソコンのOSによっては、はじめて接続する前にはパソコンの設定が必要になります。以下の手順に従ってすすめてください。

最新の対応OSについては、裏表紙に記載されている「ホームページによる情報提供について」をご参照ください。

以下のOS、仕様についてはUSB端子を装備していても正常な動作の保証はできません。

- Windows 95/NT 4.0
- Windows 95からアップグレードしたWindows 98/98SE
- Mac OS 8.6以下のバージョン
  （ただし、出荷時にUSB端子、USB MASS Storage Support1.3.5を装備したMac OS 8.6は動作確認がされています。）
- 拡張カードなどでUSB端子を増設したパソコン
- 出荷時にOSがインストールされていないパソコンおよび自作パソコン

- カメラをパソコンに接続して使用するときは電池の残量が十分にあることをご確認ください。パソコンとの接続中（通信中）は、スリープ状態（電池節約状態）になったり、自動的に電源が切れたりしません。電池の残量がなくなると、カメラは途中で動作を停止します。また、カメラ内部の温度が上がると自動的に停止する機種もあります。カメラが動作を停止すると、パソコンが誤動作したり、パソコンとカメラの通信中の場合は画像データ（ファイル）を壊すことがあります。長時間の使用はご注意ください。パソコンとの通信時には、ACアダプタのご使用をおすすめします。
- 電池でカメラを動作させてパソコンと接続しているとき､ACアダプタを抜き差しするとカード内の画像データが破壊されたり、パソコンが誤動作することがあります｡ACアダプタの抜き差しはパソコンとカメラの接続を外しカメラの電源が切れていることを確認したうえで行ってください。
- 誤動作の原因になりますので、パソコンとの接続中はカメラの電源を切らないでください。
- USBハブを経由してカメラを接続すると、ハブとパソコン間の相性によって動作が不安定になることがあります。この場合は、ハブを使用しないでパソコンとカメラを直接接続してください。

メモ

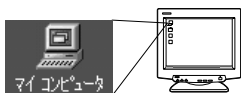
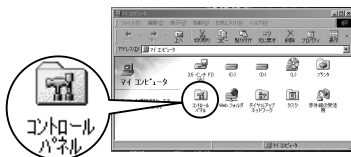
- パソコンに読み込んだ画像は､CAMEDIA MasterやPaint Shop Pro､Photoshopなどのグラフィックソフトやインターネット閲覧ソフト(Netscape Communicator / Microsoft Internet Explorer など)の JPEG を扱えるアプリケーションソフトウェアでも見ることができます｡市販の画像処理ソフトの使用方法については､対応ソフトの取扱説明書を参照してください。
- パソコンでムービーを再生するには、QuickTime がインストールされている必要があります。QuickTimeは付属のCD-ROMに収録されています。
- 画像処理は、必ずパソコンにコピーしてから行ってください。ソフトウェアによってはファイル（画像）がカードの中にある状態で画像処理（画像の回転など）を行うと、ファイルが壊れる可能性があります。

パソコンのシステムを確認しましょう

カメラをパソコンへ接続する前にお使いのパソコンのシステムを確かめます。ご使用のパソコンによってはじめて接続したときの操作が異なります。

● Windows（DOS/V・PC/AT互換機）の場合

1 **デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。**

デスクトップにない場合は「スタートメニュー」から「コントロールパネル」をクリックしてください。

2 **「コントロールパネル」アイコンをダブルクリックします。**

3 **「システム」アイコンをダブルクリックします。**

メモ

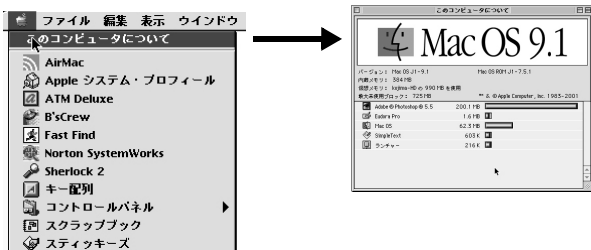
フォルダ内のファイル表示方法はWindowsのバージョンによって異なる場合があります。アイコンが表示されないときはウインドウ左の「すべてのコントロールパネルのアイコンを表示する」をクリックしてください。

4 右図のような画面が表示されます。お使いのシステム（OS）をご確認ください。

Windows 98/98SE/Me/2000professional/XPであることをご確認ください。
確認が終了したら「OK」をクリックして画面を閉じてください。

Windows 98/98SEをお使いの場合は、「Windows 98用USBドライバをインストールしましょう（☞ P.9）」に進んでください。
Windows Me/2000/XPをお使いの方☞ P.11
それ以外のOSをお使いの方☞ P.31

● Mac OS (Macintosh) の場合

メニューバー上のアップルメニューから「このコンピュータについて」を選択します。
Mac OS 9.0～9.2またはOS Xであることをご確認ください。

OS 9/Xをお使いの方☞ P.23
それ以外のOSをお使いの方☞ P.31

Windows

98/Me/2000/XPをお使いの方

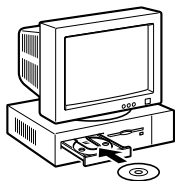
確認しましょう

- パソコンの電源をONにして、Windowsが起動していることをご確認ください。
- 起動しているアプリケーションがある場合には、すべて終了してください。
- 電源には別売の AC アダプタのご使用をおすすめします。パソコンからカメラ内のカードにアクセスしているときに電池の残量がなくなると、カメラが途中で動作を中止して、ファイル（画像データ）が壊れることがあります。電池をご使用の場合、カメラの電池残量が十分であることをご確認ください。

Windows 98用USBドライバをインストールしましょう（Windows 98/98SEをご使用の場合）

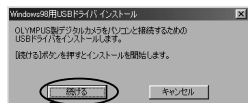
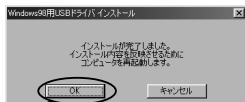
Windows 98/98SEをお使いの方は、最初にUSBドライバをインストールする必要があります。手順に従ってUSBドライバをお使いのパソコンにインストールしてください。正しくインストールできたら、2回目の接続からは必要ありません。

Windows Me/2000/XPをお使いの方は、USBドライバのインストールが自動的に行われますので、この手順は不要になります。「カメラとパソコンを接続しましょう（P.11）」に進んでください。

1 **付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れます。**

2 **自動的にメニュー画面が表示されます。メニュー画面左側の「USBドライバのインストール」をクリックします。次に右側下の「USBドライバインストール」をクリックします。**

自動的に画面表示されない場合は、スタートメニューから「ファイル名を指定して実行」を選択し、「CD-ROMドライブ名：¥Information.exe」を指定して実行してください。

メモ　CD-ROMのドライブ名はパソコンによって異なります。わからないときはデスクトップのマイコンピュータをダブルクリックして確認します。

3 **「続ける」をクリックします。ドライバのインストールが始まります。**

4 **インストールが終了すると、パソコンを再起動させる画面が表示されます。「OK」をクリックします。**

5 **パソコンが再起動したら、USBドライバのインストールは終了しています。インフォメーションディスクのメニュー画面が表示されていたら、「終了する」をクリックしてCD-ROMドライブからCDを取り出してください。**

カメラとパソコンを接続しましょう

Windows 98/98SE をお使いの方は、はじめてパソコンと接続する前には必ずUSBドライバのインストールを行ってください。「Windows用USBドライバをインストールしましょう（ ☞ P.9）」

1 **カメラのメニュー設定にUSB接続先の選択機能がある機種では、あらかじめ「PC」に設定されていることをご確認ください。**
メニューの操作方法については、カメラの取扱説明書をお読みください。

2 **パソコンのUSBポートに、カメラに付属の専用USBケーブルのパソコン接続側のプラグを差し込みます。**

メモ　USBポートの位置はパソコンによって異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。

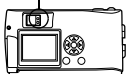
3 **カメラの電源が切れていることを確認し、専用USBケーブルをカメラのUSB端子に差し込みます。**
カメラの端子(USB端子・マルチコネクタ)の位置は、機種によって異なります。お使いのカメラの取扱説明書でご確認ください。

4 ▶（再生）モードでカメラの電源を入れます。

- レンズバリアタイプのカメラの多くは、手順3で自動的にカメラの電源が入ります。
  電源が入らない場合は、(◎)（液晶モニタ）ボタン、または ▶ ボタンを押してください。

5 手順 4 で右の画面が表示されたときは、十字ボタンを押して「PC」を選択し、OKボタンを押します。

6 パソコンがカメラを新しい機器として認識します。

- カメラとパソコンが接続すると、ファインダ横のランプやセルフタイマーランプが点灯する機種もあります。

はじめてカメラとパソコンを接続したときは自動的にパソコンがカメラを認識する動作を行い、終了のメッセージが表示されます。
「OK」をクリックしてメッセージを終了してください。
カメラはリムーバブルディスクとして認識されます。

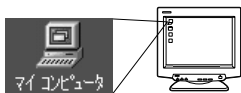
● **Windows XPの場合**

パソコンに接続すると、画像ファイルの操作を選択する画面が表示されます。「コンピュータにあるフォルダに画像をコピーする」を選択して画面の指示に従って操作してください。
この画面をキャンセルしてWindows 98などと同様の方法で画像のダウンロードをしたり、CAMEDIA Masterなどの画像編集・管理ソフトウェアを使用することもできます。詳細はCAMEDIA Masterの取扱説明書をご覧ください。

パソコンに接続中は、カメラとしての機能は一切動作しなくなります。

パソコンがカメラを認識していることを確認しましょう

1 **デスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。**

Windows XP をお使いの場合は「スタートメニュー」の中にあります。

2 **表示されたウィンドウの中に「リムーバブルディスク」アイコンがあることを確認します。**

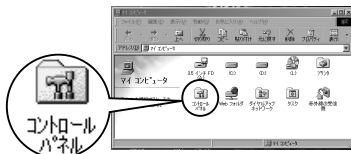
パソコンにMOドライブやUSBカードリーダなどを接続している場合は、すでに「リムーバブルディスク」アイコンが表示される場合があります。その場合、カメラはもう一つの「リムーバブルディスク」アイコンとして表示されます。

もし見つからないときはカメラの電源を切り、パソコンとの接続を外して接続の手順をしなおしてください。または「USBドライバがインストールされていることを確認しましょう（☞ P.15）」へ進み、USBドライバが正しくインストールされているか確認してください。

USBドライバがインストールされていることを確認しましょう

パソコンがカメラをリムーバブルディスクとして認識しなかった場合は、この方法でUSBドライバが正しくインストールされているかご確認ください。

1 **「マイコンピュータ」を開き「コントロールパネル」アイコンをダブルクリックします。**

Windows XPをお使いの場合は「スタートメニュー」から「コントロールパネル」をクリックしてください。

2 **「システム」アイコンをダブルクリックします。**

3 **システム画面が表示されたら「デバイスマネージャ」タブをクリックします。**

4 **「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の項目に「OLYMPUS Digital Camera」または「USB大容量記憶装置デバイス」という項目があることを確認します。**

もし見つからないときは、カメラの電源を切り、パソコンとカメラの接続を取り外して、Windows 98/98SEをお使いの方は「Windows 98用USBドライバをインストールする」、Windows Me/2000/XP をお使いの方は「専用USBケーブルでカメラとパソコンを接続する」からやり直してください。

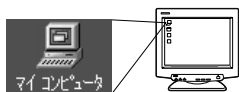
メモ

USBドライバが正しくインストールされている場合は、「デバイスマネージャ」に次の表示があります。

- 「ディスクドライブ」に、接続しているカメラの名称がある。
- 「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」に、「OLYMPUS Digital Camera」または「USB大容量記憶装置デバイス」という項目がある。

カメラの画像をパソコンに保存しましょう

1 **パソコンのデスクトップの「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックします。**

Windows XP をお使いの場合は「スタートメニュー」の中にあります。

2 **「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックします。**

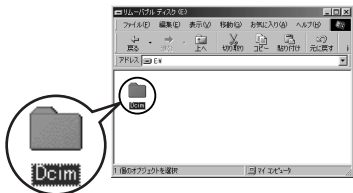
カメラが正しく認識されていればカメラは「リムーバブルディスク」としてアイコンが表示されています。

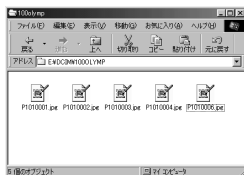
メモ

「リムーバブルディスク」アイコンをダブルクリックした後、「準備ができていません」などのメッセージが表示された場合は、次のような問題が考えられます。

① カメラの電源（ACアダプタの接続状態、電池の残量）に問題がある。
ACアダプタの接続状態、電池の残量をご確認ください。

② カメラにカードが入っていない。または、カードに問題がある。
カードの画像が、カメラの液晶モニタで表示できることをご確認ください。

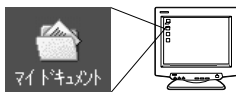
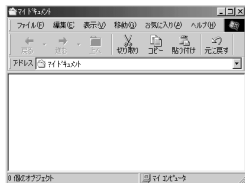
3 **「Dcim」フォルダのアイコンをダブルクリックします。**

4 「100Olymp」フォルダのアイコンをダブルクリックします。

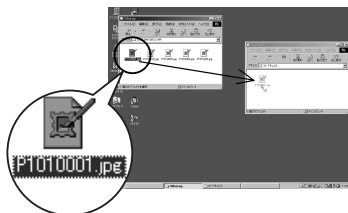
画像ファイル（JPEGファイル）が表示され、「P1010001.jpg」などのアイコンが確認できます。

メモ

- フォルダ名とファイル名は次のルールに従って、カメラが自動的に作成します。

- 画像の通し番号は0001〜9999までです。
- フォルダの通し番号は100〜999までです。
- 画像の通し番号が9999を超えるとフォルダの通し番号が１つあがります。
- ファイル名の月の表記は、1〜9月は1〜9、10月はA、11月はB、12月はＣです。

5 デスクトップの「マイドキュメント」アイコンをダブルクリックします。

デスクトップにない場合は、「スタート」メニューから「エクスプローラ」を選択して、エクスプローラのウィンドウを表示し、「マイドキュメント」アイコンをダブルクリックします。

「マイドキュメント」フォルダのウィンドウが開きます。

6 パソコンに保存したい画像ファイル（ここでは P1010001.jpg）のアイコンをマイドキュメントフォルダにドラッグ＆ドロップします。

カメラの画像がパソコン（マイドキュメント）に保存されます。

パソコンに画像ファイルの関連付けが設定されていると、パソコンに転送した画像ファイルをダブルクリックして画像を確認することができます。画像を適当なサイズで見たり、画像の加工などを行なう場合は、別途、JPEG対応の画像加工ソフトが必要です。

注意

コピー中はカメラのランプ（ファインダ横、またはカードアクセスランプ）が点滅します。点滅している間は絶対にカメラのカードカバーを開けたり、電池を取り外したり、ACアダプタを抜き差ししたりしないでください。ファイルが壊れる可能性があります。

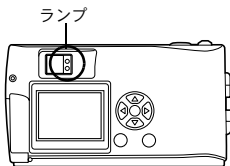
カメラをパソコンから取り外しましょう

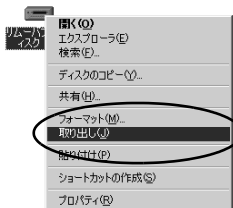
Windows Me/2000をお使いの方は、「● Windows Me/2000/XPのとき（☞P.21)」に進んでください。

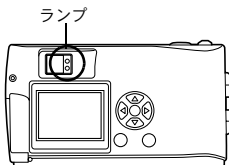
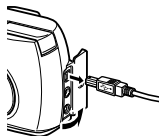
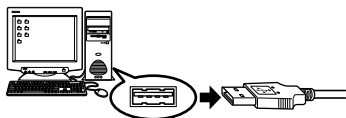
☞P.21

● Windows 98のとき

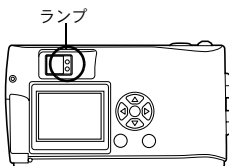
1 **パソコンと接続中に点灯しているランプ（ファインダ横のランプ、セルフタイマーランプ）やカードアクセスランプが、点滅していないことを確認します。**

ランプ類の位置や有無は、カメラの取扱説明書でご確認ください。

2 **「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックして「リムーバブルディスク」を右クリックし、メニューを表示させます。**

3 **メニューの「取り出し」をクリックします。**

4 **パソコンと接続中に点灯しているランプ（ファインダ横のランプ、セルフタイマーランプ）やカードアクセスランプが、点滅していないことを確認します。**

緑ランプが点灯していたり、パソコンと接続中に点灯していたランプが消灯する機種もあります。点滅していなければ、カメラをパソコンから取り外すことができます。

5 **カメラからUSBケーブルを抜きます。**

6 **パソコンからUSBケーブルを抜きます。**

● Windows Me/2000/XPのとき

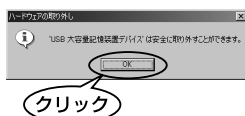
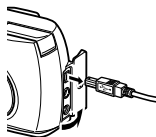
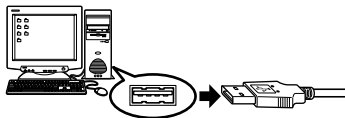
1 **パソコンと接続中に点灯しているランプ（ファインダ横のランプ、セルフタイマーランプ）やカードアクセスランプが、点滅していないことを確認します。**

ランプ類の位置や有無は、カメラの取扱説明書でご確認ください。

2 タスクバーに表示されている「ハードウェアの取り外し」アイコンをクリックします。

ドライブを停止するメッセージが表示されます。

3 メッセージをクリックします。

「ハードウェアの取り外し」ウィンドウが表示されます。

4 ウィンドウが表示されたら「OK」をクリックします。

5 カメラからUSBケーブルを抜きます。

6 パソコンからUSBケーブルを抜きます。

「ハードウェアの取り外し」をクリックした際、「カメラを停止できません」という警告画面が表示される場合があります。その場合は、カメラの画像データを読み込み中でないことを確認し、USBケーブルを外してください。

Macintosh

Mac OS (OS 9/X) をお使いの方

確認しましょう

- パソコンの電源をONにして、Mac OSが起動していることをご確認ください。
- 起動しているアプリケーションがある場合には、すべて終了してください。
- 電源には別売の AC アダプタのご使用をおすすめします。パソコンからカメラ内のカードにアクセスしているときに電池の残量がなくなると、カメラが途中で動作を中止して、ファイル（画像データ）が壊れることがあります。電池をご使用の場合、カメラの電池残量が十分であることをご確認ください。

OS Xについては、接続と画像の読み出しの動作確認がなされています。OSに起因する以下のような制限が発生します。

- 画像ファイルのプロパティが正しく表示されない。
- カメラ内の画像をそのまま開くことができない、など。

詳しくは当社ホームページでご確認ください。

カメラとパソコンを接続しましょう

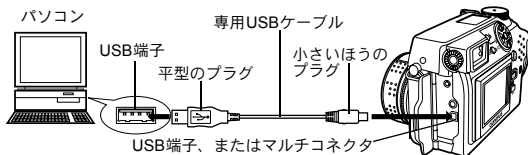
1 **カメラのメニュー設定にUSB接続先の選択機能がある機種では、あらかじめ「PC」に設定されていることをご確認ください。メニューの操作方法については、カメラの取扱説明書をお読みください。**

2 **パソコンのUSBポートに、カメラに付属の専用USBケーブルのパソコン接続側のプラグを差し込みます。**

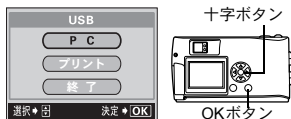
メモ

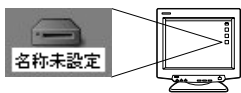
USBポートの位置はパソコンによって異なります。パソコンの取扱説明書をご覧ください。

3 **カメラの電源が切れていることを確認し、専用USBケーブルをカメラのUSB端子に差し込みます。**

カメラの端子（USB端子・マルチコネクタ）の位置は、機種によって異なります。お使いのカメラの取扱説明書でご確認ください。

4 ▶（再生）モードでカメラの電源を入れます。

- レンズバリアタイプのカメラの多くは、手順3で自動的にカメラの電源が入ります。
  電源が入らない場合は、(◎)（液晶モニタ）ボタン、または ▶ ボタンを押してください。

5 手順 4 で右の画面が表示されたときは、十字ボタンを押して「PC」を選択し、OKボタンを押します。

6 パソコンがカメラを新しい機器として認識します。

- カメラとパソコンが接続するとファインダ横のランプやセルフタイマーランプが点灯する機種もあります。

デスクトップに「名称未設定」アイコンが表示されます。表示されない場合は、カメラの電源を切って、パソコンとカメラの接続をやり直してください。

● OS X の場合

パソコンがカメラを認識するとApple Image Capture アプリケーションが自動的に起動します。☞ P.29

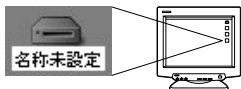
パソコンに接続中は、カメラとしての機能は一切動作しなくなります。

Macintosh

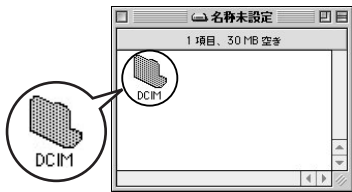
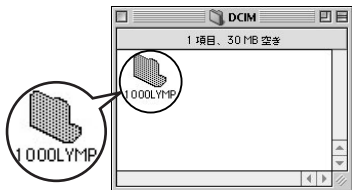
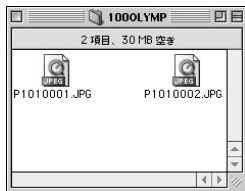
カメラの画像をパソコンに保存しましょう

画像をパソコンの中（ここでは、ハードディスク）へ保存します。

1 **カメラと接続することによってデスクトップに表示された「名称未設定」アイコンをダブルクリックします。**

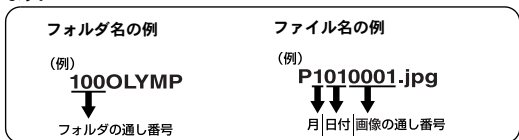
メモ

新たな「名称未設定」アイコンが表示されない場合、または「名称未設定」アイコンをダブルクリックした後、「準備ができていません」などのメッセージが表示された場合は、次のような問題が考えられます。

① カメラの電源（ACアダプタの接続状態、電池の残量）に問題がある。
② カメラにカードが入っていない。または、カードに問題がある。
撮った画像が、液晶モニタで確認できることをご確認ください。
③ パソコンとデジタルカメラのUSBケーブルでの接続状態に問題がある。

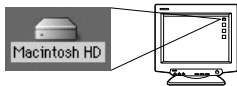
2 **「DCIM」フォルダのアイコンをダブルクリックします。**

3 **「100OLYMP」フォルダのアイコンをダブルクリックします。**

Macintosh

画像ファイル（JPEGファイル）が表示され、「P1010001.JPG」などのアイコンが確認できます。

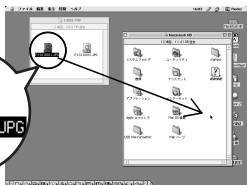
メモ

- フォルダ名とファイル名は次のルールに従って、カメラが自動的に作成します。

- 画像の通し番号は0001～9999までです。
- フォルダの通し番号は100～999までです。
- 画像の通し番号が999を超えるとフォルダの通し番号が１つあがります。
- ファイル名の月の表記は、1～9月は1～9、10月はA、11月はB、12月はＣです。

Macintosh

4 デスクトップの「ハードディスク」アイコンをダブルクリックします。

「ハードディスク」フォルダのウィンドウが開きます。

5 **パソコンに保存したい画像ファイル（ここではP1010001.JPG）のアイコンをドラッグ & ドロップします。**

カメラの画像がパソコン（ハードディスク）に保存されます。

メモ

パソコンでファイルタイプの設定がされていると、「ハードディスク」の画像ファイルをダブルクリックして画像を確認することができます。また、画像を適当なサイズで見たり、画像の加工などを行なう場合は、別途、JPEG対応の画像加工ソフトが必要です。

注意

コピー中はカメラのファインダ横のランプやカードアクセスランプが点滅します。点滅している間は絶対にカメラのカードカバーを開けたり、電池を取り外したり、ACアダプタを抜き差ししたりしないでください。ファイルが壊れる可能性があります。

● Mac OS X の場合

パソコンがカメラを認識すると、Apple Image Captureアプリケーションが起動します。

1 **「ダウンロード先 :」から、画像をダウンロードするフォルダを選択します。**

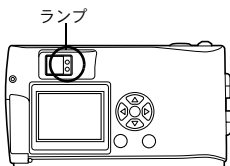
2 **画像をすべてダウンロードする場合は、「すべてをダウンロード」をクリックします。**
選択した画像のみダウンロードする場合は、「一部をダウンロード」をクリックしてダウンロードする画像を選択します。
カメラから画像がダウンロードされます。

OS 9等と同様の操作で画像のダウンロードを行う場合は、「ファイル―閉じる」を選択してApple Image Captureを閉じてください。このときカメラは「unlabeled」と表示されています。

Apple Image Capture を使用した場合、画像をパソコンにダウンロード後、再びカードに転送するとカメラで再生できないなどの問題が発生する場合があります。

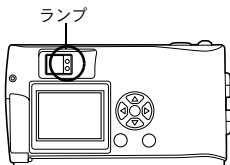
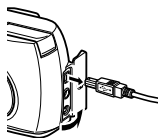
カメラをパソコンから取り外しましょう

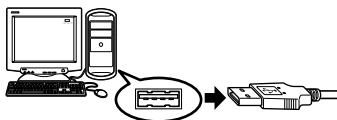
1 **パソコンと接続中に点灯しているランプ（ファインダ横のランプ、セルフタイマーランプ）やカードアクセスランプが、点滅していないことを確認します。**

ランプ類の位置や有無は、カメラの取扱説明書でご確認ください。

2 **デスクトップの「名称未設定」アイコンを「ごみ箱」にドラッグします。**

名称未設定 → ゴミ箱

3 **パソコンと接続中に点灯しているランプ（ファインダ横のランプ、セルフタイマーランプ）やカードアクセスランプが、点滅していないことを確認します。**

緑ランプが点灯していたり、パソコンと接続中に点灯していたランプが消灯する機種もあります。点滅していなければ、カメラをパソコンから取り外すことができます。

4 **カメラからUSBケーブルを抜きます。**

5 **パソコンからUSBケーブルを抜きます。**

Macintosh

その他の画像の取り込み方（それ以外のOSをお使いの方）

下記のOSをお使いの場合、カメラとパソコンを直接接続することはできません。

- **Windows 95**
- **Windows NT**
- **Mac OS 9以前**

別売のフロッピーディスクアダプタまたはPCカードアダプタをお使いいただくと、パソコンへの画像の取り込みが可能なOSもあります。
詳しくは裏表紙に記載の「ホームページによる情報提供について」をご参照ください。

カードの種類	方　法
xDピクチャーカード	パソコンにカードスロットが内蔵されている
	別売の「PCカードアダプタ」をご用意ください
スマートメディア	パソコンにカードスロットが内蔵されている
	別売の「PCカードアダプタ」をご用意ください
	パソコンにフロッピーディスクドライブが内蔵されている
	別売の「フロッピーディスクアダプタ」をご用意ください

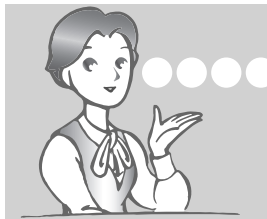
お問い合わせ窓口

商品に関する技術的なお問い合わせ窓口

オリンパス株式会社 カスタマーサポートセンター
〒192-8507　東京都八王子市石川町2951
フリーダイヤル
0120-084215
携帯電話・PHSからは　0426-42-7499
FAX　0426-42-7486
オリンパスホームページ　http://www.olympus.co.jp/

営業時間　平日　9:30～21:00
土・日・祝日　10:00～18:00
（年末年始、システムメンテナンス日を除く）

お問い合わせいただく前に（お願い）

- より迅速、正確にお答えするために、お手数ですが次ページのサポート用カルテの内容をあらかじめご確認ください。
- FAXまたは郵便でお送りいただく場合は、所定の項目は必ずご記入ください。

送付先：オリンパス株式会社カスタマーサポートセンター

FAX 0426-42-7486

サポート用カルテ

お名前	フリガナ
連絡先 ご住所	□自宅 □会社 〒 電話 FAX E-mail

お問い合わせ日　　年　月　日	お買い上げ日：　　年　月　日
製品名（型番）	
シリアル番号 (製品底面に記載されています)	

問題が発生したときの症状・表示されたメッセージ・症状の再現性など：
（より正確・迅速にお答えするために、できるだけくわしくお知らせください。）

パソコンが関係する問題は、とくに正確な状況把握が難しいので、お手数ですができるだけくわしくお知らせください。

- ご使用のパソコンの種類：
  （メーカー・型番等）
- メモリの容量：
- ハードディスクの空き容量：
- OS名とバージョン：
- ご使用のパソコンのドライバ：
  (Mac OSの場合）コントロールパネルや機能拡張の内容：
  (Windowsの場合）コントロールパネルーシステム―デバイスマネージャーの内容：
- その他接続されている周辺機器名：
- 問題のご使用アプリケーションソフト名：
  バージョン：
- 問題のご使用弊社ソフト名：
  バージョン：

※FAXや郵便でのお問い合わせの際は、コピーしてご利用ください。

オリンパス株式会社

〒163-0914　東京都新宿区西新宿2の3の1 新宿モノリス

●ホームページによる情報提供について

製品仕様、パソコンとの接続、OS対応の状況、Q&Aなどの各種情報を当社のホームページでご提供しております。
オリンパスホームページ（**http://www.olympus.co.jp/**）から「お客様サポート」→「映像・情報分野」→「デジタルカメラ／プリンタ」へ進み、ご利用ください。

●電話等でのご相談窓口

カスタマーサポートセンター

フリーダイヤル

 0120-084215

携帯電話・PHS からは 0426-42-7499

FAX　0426-42-7486

調査等の都合上、回答までにお時間をいただく場合がありますので、ご了承ください。

営業時間　平日　9：30〜21：00
土・日・祝日　10：00〜18：00
（年末年始、システムメンテナンス日を除く）

●修理に関するお問い合わせ、修理品ご送付先

TEL 0266-26-0330　　FAX 0266-26-2011

〒394-0083　長野県岡谷市長地柴宮3-15-1
オリンパス岡谷修理センター
営業時間9:00〜17:00（土・日・祝日及び弊社休日を除く）

国内サービスステーション（修理受付窓口）

東　京 〒101-0052 千代田区神田小川町１の３の１　小川町三井ビル（オリンパスプラザ内） Tel.03（3292）3403
札　幌 〒060-0034 札幌市中央区北４条東１の２の３　札幌フコク生命ビル Tel.011（231）2320
仙　台 〒981-3133 仙台市泉区泉中央１の13の４　泉エクセルビル Tel.022（218）8421
名古屋 〒460-0003 名古屋市中区錦２の19の25　日本生命広小路ビル Tel.052（201）9571
大　阪 〒542-0081 大阪市中央区南船場２の12の26　オリンパス大阪センター Tel.06（6252）6995
広　島 〒730-0013 広島市中区八丁堀16の11　日本生命広島第２ビル Tel.082（228）3821
福　岡 〒810-0004 福岡市中央区渡辺通３の６の11　福岡フコク生命ビル Tel.092（761）4466
※ 土・日曜、祝日および年末年始・夏期休暇は原則として休業させていただきます。オリンパスプラザ内の東京サービスステーションは土曜も営業しております。

1AG6P1P1660　　VT350307